



公式記録

第89回全国高等学校サッカー選手権大会 神奈川県2次予選会 決勝

日時	2010年11月14日 13:00				試合形式	80分 延長20分 PK戦		会場	ニッパツ三ツ沢球技場									
天候	曇り				気温	湿度		風	無		ピッチ状態	観客数						
マッチコミッショナー					副審 1	地主 尚和		第4の審判員	秋田 真一		芝 全面良芝							
主審	中原 美智雄				副審 2	熊崎 貴之		記録担当	大根田 英雄		表面 乾燥	8000人						
日本大学藤沢高等学校					1	1	0	0	1	0	0	座間高等学校						
KICK OFF					0	0	延長前半	0	1	0	0							
					0	0	延長後半	0		0	0							
					3	3	PK戦	4										
交代	シュート				得点	選手名				得点	シュート							
NO.	OUT時間	延後	延前	後	前	計	番号	位置	位置	番号	選手名	計	前	後	延前	延後	OUT時間	NO.
						0	今川 正樹	GK	GK	17	宇佐美 輝 (Cap.)	0						
						0	伊沢 心	DF	DF	2	川戸 大智	0						
	1			1		1	鈴木 拳斗 (Cap.)	DF	DF	3	内田 浩影	0						
						0	加藤 優汰	DF	DF	4	平野 達也	0						
						0	桜井 健人	DF	DF	5	赤平 靖晟	1	1					
				1	1	1	中田 泰輔	MF	MF	6	森崎 悟	1	1					
	HT					0	森田 裕貴	MF	MF	7	伊能 篤志	2	1		1			
				1	1	1	関森 悠斗	MF	MF	10	中川 賢斗	1	1	1				
	58分					0	田勢 大樹	FW	MF	9	坂本 尚哉	1	1		70分			
	91分	1	1	2		2	本澤 康光	FW	FW	19	今野 鷹輔	3	2	1				
	75分	1	1	2		2	篠原 佑輔	FW	FW	11	梅田 雅大	1	1		76分			
							山口 諒	GK	GK	1	山口 修平							
							寺田 直人	DF	DF	20	田口 祐樹							
							加藤 雅也	DF	DF	15	香鶴 翼							
							加藤 操季	DF	DF	16	小笠原 雅桐							
	7					0	廣瀬 主	MF	MF	21	中原 扱							
							井上 駿	MF	MF	18	大場 健介	0			18			
	9					0	梶原 翼	MF	MF	8	田辺 幸優	0			8			
	11					0	鈴木 嘉士	FW	FW	23	碓井 賢太朗							
	19					0	佐々木 達成	FW	FW	24	松下 和也							
警告・退場				監督				監督				警告・退場						
61分	書	6	中田 泰輔	ラフ	佐藤 輝勝	内田 雅之												
73分	書	11	篠原 佑輔	ラフ														
96分	書	8	梶原 翼	繰返し														
						1	0	1	5	7	シュート	10	6	3	0	1		
						1	0	1	5	7	GK	8	3	3	2	0		
						0	0	0	4	4	CK	6	2	3	0	1		
						2	5	6	3	16	直接FK	30	7	13	4	6		
						0	0	1	1	2	間接FK	5	2	3	0	0		
											(オフサイド)							
得点時間	得点チーム	NO.	得点者	スコア	得点経過	記録例: ~:ドリブル →:コロバス ↑:浮き球バス ×:混戦 S:シュート H:ヘディング												
18分	座間	16	中川 賢斗	0-1	18	→	16	S										
39分	日本大学藤沢	6	中田 泰輔	1-1	スローイン	2	↑	9	H	↑	6	S						
PK戦の経過	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14				
日本大学藤沢	先	3 ×	10 ○	5 ×	2 ○	8 ○	23 ×											
座間		2 ○	4 ×	15 ○	10 ○	7 ×	6 ○											

2次予選に入り共に接戦を勝ち上がって来た両校の対戦。初の決勝進出となった座間は4-4-2のダイヤモンド。中盤を基点に2トップの突破を狙う。一方、3年ぶりの決勝となった日大藤沢は4-3-3。19本澤を中心に両サイドも使いながら攻撃を仕掛ける。日藤やや優位に展開する中、座間は好守から一気に攻め上がり先制。日藤も前半終了間際に同点とし振り出し。互いにプレスの掛け合いが続く後半は攻守が激しく切り替わる好ゲームとなるも決定機に至らず。消耗戦となった延長戦は日藤の2度の決定機を凌いだ座間はセットプレーで日藤ゴールを目指すも、勝敗はPK戦となる。座間GK⑦宇佐美の好セーブで座間は全国初出場を決定した。座間の勝負強さを全国でも発揮してほしい。(戦評:高梨淳一/藤沢清流高等学校)